

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	2号館2階の階段から避難する際に使用する器具「スキッド」の練習が不十分な為、職員の経験値が上がるよう継続的に指導していかなければならない。	2号館職員全員が避難器具「スキッド」の使用に関する習熟度を高め、スムーズに使いこなせるようにする。	避難訓練以外の内部研修時にも、各職員に対して避難器具「スキッド」の使用方法を指導していく。	6 ヶ月
2	33	近年は火災の訓練ばかりで、その他の台風災害等に対する訓練が実施できていない。	台風災害等に対する訓練を実施して、通信手段や非常食の確認、停電等への対応について研修する。	令和2年度の年間行事計画に、火災以外の避難訓練を1回追加して実施する。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。